

情報 ひがし労

JR東労働組合 中央本部

発行人 松下 明

編集者 情宣部

第1回情報づくり研修を開催!



子安 悟記者

JRひがし労は、4月3日に高崎市労使会館3階ホールで「第1回情報づくり研修」を開催しました。

また、ウクライナ難民支援カンパを取り組み150円が集まりました。

各機関が情宣活動などを通じて、組合員への周知や情勢の分析など取り組んでいます。活字に触れる機会が少なくなっています。情報の中身を分析して真実を見抜き、自分が必要とする情報を見つけ出し、情宣活動を通じて組織強化拡大に繋げていくために開催してきました。

講演では、上毛新聞社NIE・NIB事務局の子安悟記者から、正しい日本語、新聞の歴史

©上毛新聞 4月4日付

**新聞を
使おう**
Newspress
Newspress

新聞の活用方法を
社会人に知ってもら
う上毛新聞社の「N
1日」出前講座が3日、高
崎市労使会館で開かれた。
JR東労働組合(松下明中
央執行委員長)の広報担当
者ら約40人が、新聞の歴史

豊富な情報 俯瞰



上毛新聞社は、出前講座
を希望する学校・企業・団
体を受け付けています。問
い合わせはNIE・NIB
推進事務局(20027・
25014)まで。

や正しい言葉遣いを学
んだ。写真。
編集局NIE・NIB担
当の子安悟記者が講師を務
めた。子安記者は、慣用し
やすい言葉や新聞記事には
用いない差別的な表現を紹
介。古代に始まるメディア
の歴史にも触れた。「豊富
な記事が掲載され、俯瞰的
に情報に触れることが
新聞の利点と強調した。
参加した中里義裕さん
(36)は「新聞の役割の大き
さが分かった。読みやすい
情報を提供して議論の場を
設けるなど、活動に生かし
たい」と話していた。(平山舞)

聞の歴史や新聞の読み方など多岐にわたり講演をしていたことができました。

上毛新聞社では、NIE (Newspaper In Education) 教育に新聞を)の取り組みとして小・中学校から高校・大学などの教育現場で新聞の読み方や活用方法を学ぶ「出前講座」を無料で開催しています。

今回の研修で学んだことを生かし、情報・宣伝活動に繋げていきます。

情宣活動を通じて更なる組織強化・拡大に取り組もう!